《資料編》

今治市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会　設置要綱

（目的・設置）

第1条　この要綱は、市民の参加を得て今治市における地域福祉推進の基本計画を策定するため、今治市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会（以下、「委員会」という。）を設置、運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員）

第２条　委員は、次の掲げるもののうちから今治市社会福祉協議会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

(1) 学識経験者
(2) 連合自治会関係者
(3) 社会福祉団体関係者
(4) 女性団体関係者
(5) 行政機関関係者
(6) 社会福祉協議会関係者
(7) その他必要と認める者

（委員の任期）

第3条　委員の任期は、地域福祉活動計画が完成するまでとする。

２　委員が欠けたときの補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第４条　この委員会に委員長及び副委員長1名を置き、委員の互選により定める。

２　委員長は、委員会を代表し、会務を統括する。

３　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第5条　委員会は、委員長が招集する。

２　委員会の議長は委員長があたる。

（プロジェクトチームの設置）

第6条　この委員会にプロジェクトチームを設置する。

２　プロジェクトチームは、委員会の指示により計画策定に必要な調査、資料の収集・作成等を行い、その結果を委員会に報告するものとする。

（委任）

第7条　この要綱に定めるもののほか、委員会の運営・その他必要事項については、委員会が定める。

附　則　　この要綱は、平成18年5月12日から施行する。

今治市社会福祉協議会　地域福祉活動計画策定委員会名簿

	委員氏名	所属	備考
1	下田　　正	聖カタリナ大学 人間健康福祉学部　教授	委員長
2	近藤健太郎	今治市ボランティア団体 連絡協議会長	副委員長
3	矢野　　學	今治市連合自治会長	
4	平田　啓吾	今治市民生児童委員協議会長	
5	清水　正恵	今治市母子寡婦福祉連合会長	
6	横山　正都	今治市福祉政策課長	
7	御堂　和貴	今治市社会福祉協議会 地域福祉部長	

地域福祉活動計画にかかるアンケートの実施報告

今治市全域

調査主体　社会福祉法人　今治市社会福祉協議会

調査期間　平成25年9月10日～平成25年10月20日

調査方法　民生児童委員（360人）が地域の住民各6人に対して聞き取り調査

（対象者　・・・・・　男性3名・女性3名　　10歳代～80歳代以上）

配布部数　　2,160票

回収部数　　2,049票

回収率　　94.86%

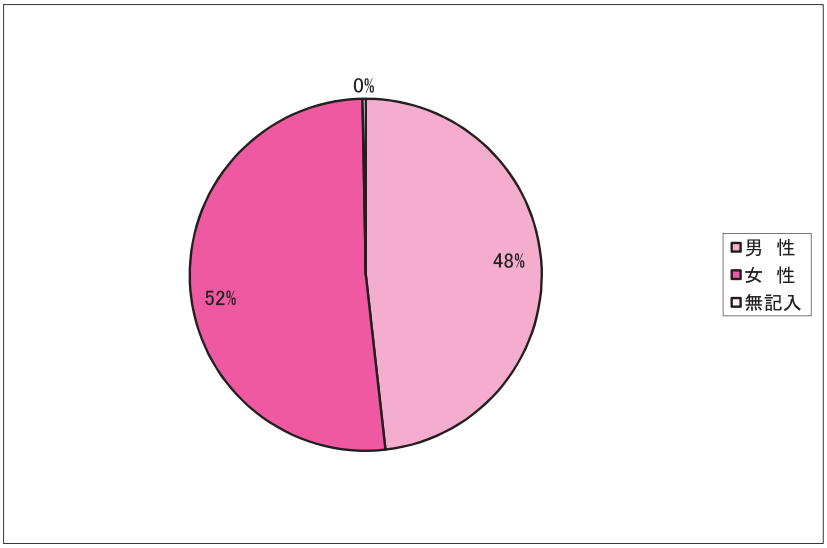
使用目的　本調査は今治市民を対象として、地域で福祉活動を推進していく上で問題・課題を把握し、今後の地域福祉活動の向上のため、第2期地域福祉活動計画の策定の資料とすることを目的とします。

『あなた自身のことについて』　　問１　～　問９

【問1】あなたの性別はどちらですか。

１．男性　　２．女性

男　性	988
女　性	1,055
無記入	6
合　計	2,049

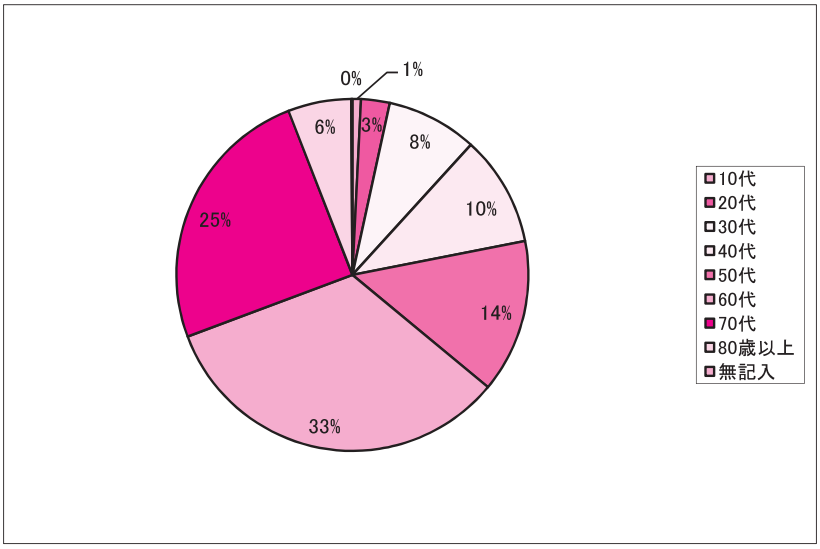


【問2】あなたの年齢について、次の中から1つ選んでください。

１．10代　　２．20代　　３．30代　　４．40代　　５．50代

６．60代　　７．70代　　８．80代以上

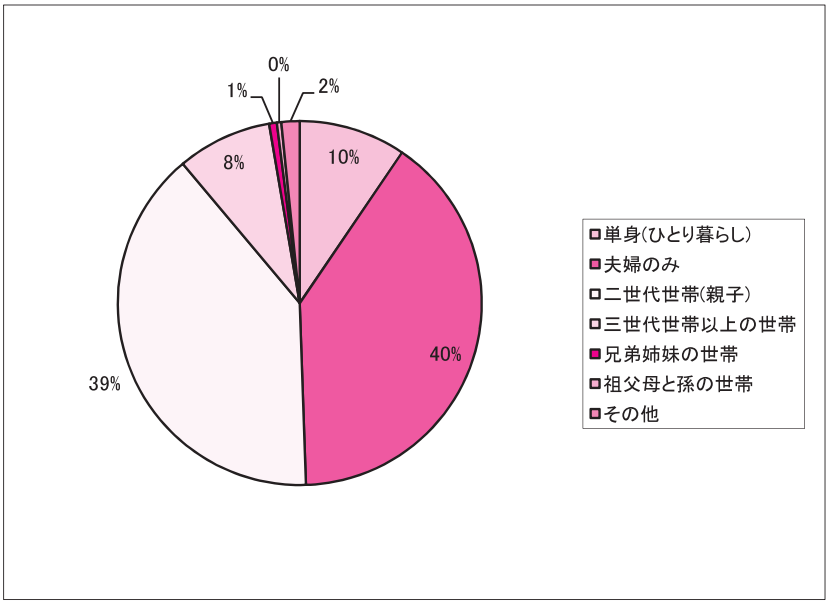
10代	16
20代	54
30代	171
40代	208
50代	289
60代	682
70代	508
80歳以上	119
無記入	2
合　計	2,049



【問3】あなたが、現在一緒に暮らしている家族構成について、次の中から1つ選んでください。

1．単身（ひとり暮らし）　2．夫婦のみ　3．二世代世帯（親子）
4．三世代世帯以上の世帯　5．兄弟姉妹の世帯　6．祖父母と孫の世帯
7．その他

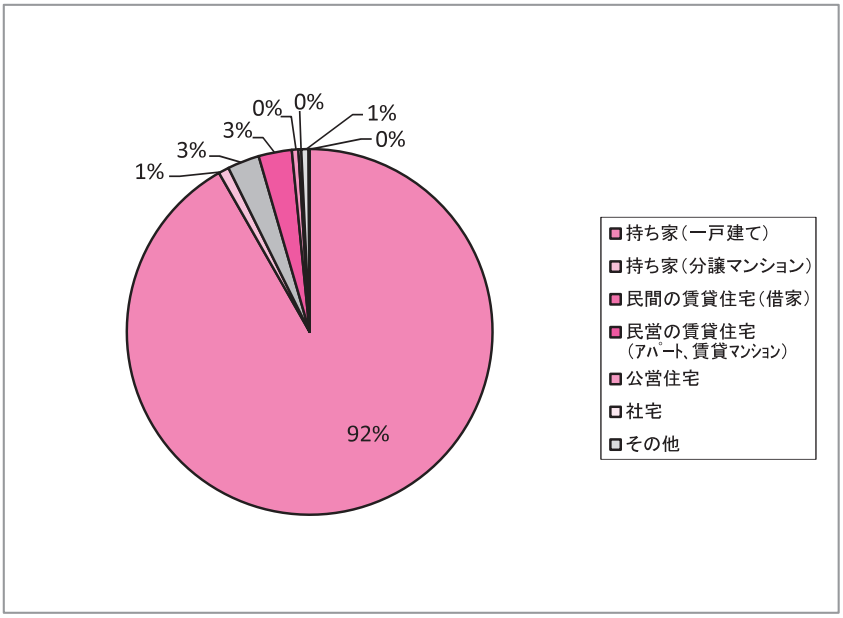
単身(ひとり暮らし)	194
夫婦のみ	816
二世代世帯(親子)	805
三世代世帯以上の世帯	172
兄弟姉妹の世帯	14
祖父母と孫の世帯	8
その他	33
無記入	7
合　計	2,049



【問4】あなたの居住形態について、次の中から1つ選んでください。

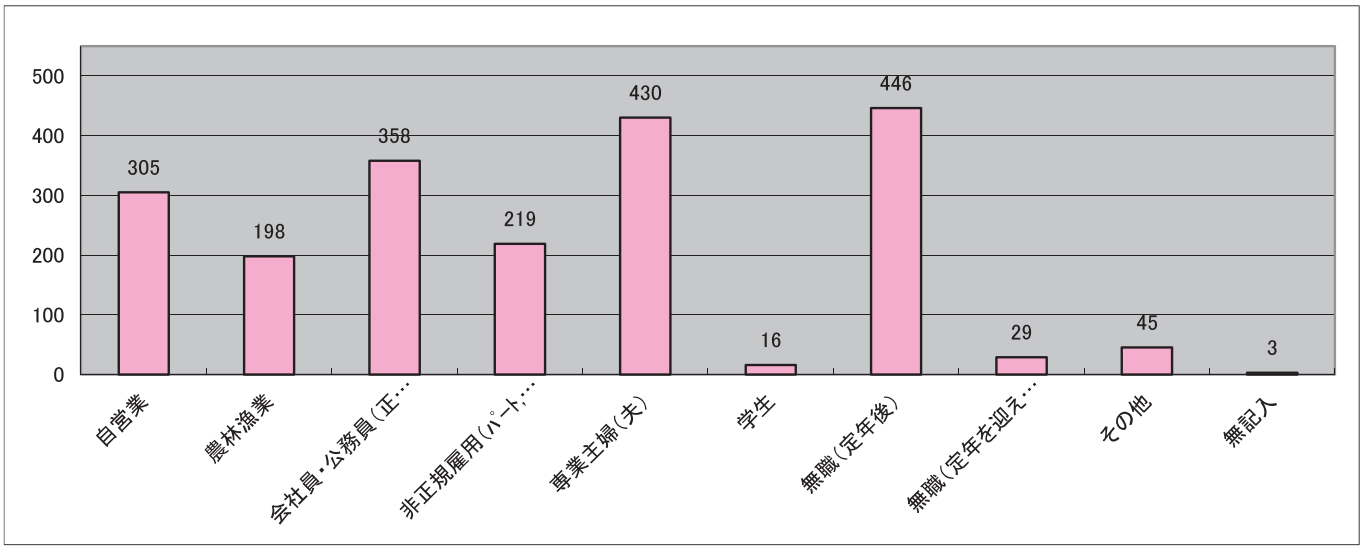
1．持ち家（一戸建て）　2．持ち家（分譲マンション）　3．民間の賃貸住宅（借家）
4．民営の賃貸住宅（アパート、賃貸マンション）　5．公営住宅　6．社宅
7．その他

持ち家（一戸建て）	1880
持ち家（分譲マンション）	19
民間の賃貸住宅（借家）	58
民間の賃貸住宅（アパート、賃貸マンション）	60
公営住宅	12
社宅	5
その他	13
無記入	2
合　計	2,049



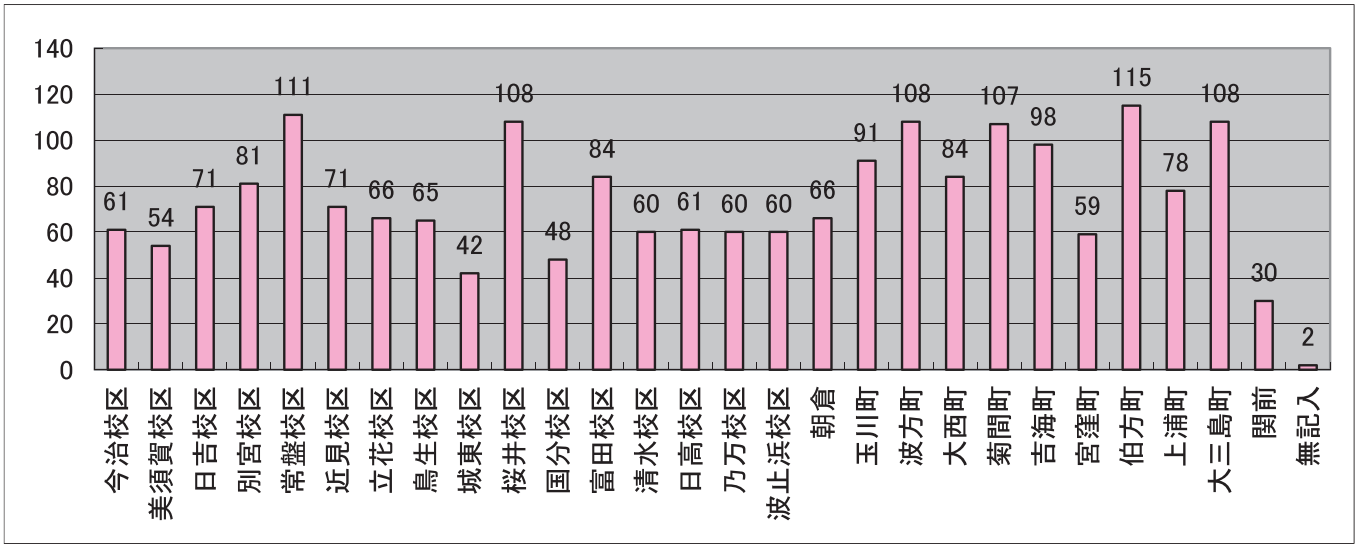
【問5】あなたの現在の主なお仕事は何ですか。次の中から1つ選んでください。

1. 自営業
2. 農林漁業
3. 会社員・公務員（正規雇用）
4. 非正規雇用（ﾊﾟｰﾄ,ｱﾙﾊﾞｲﾄ,日雇い）
5. 専業主婦（夫）
6. 学生
7. 無職（定年後）
8. 無職（定年を迎えていないが仕事に就いていない）
9. その他



【問6】あなたのお住まいはどちらですか。次の中から1つ選んでください。

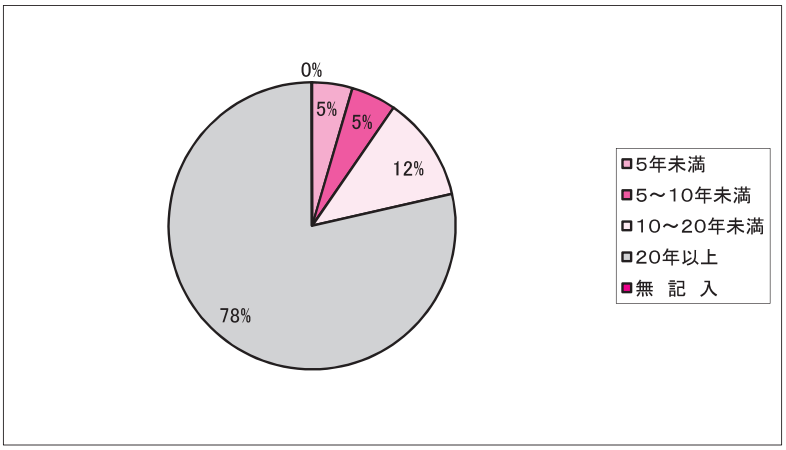
1. 今治校区
2. 美須賀校区
3. 日吉校区
4. 別宮校区
5. 常盤校区
6. 近見校区
7. 立花校区
8. 鳥生校区
9. 城東校区
10. 桜井校区
11. 国分校区
12. 富田校区
13. 清水校区
14. 日高校区
15. 乃万校区
16. 波止浜校区
17. 朝倉
18. 玉川町
19. 波方町
20. 大西町
21. 菊間町
22. 吉海町
23. 宮窪町
24. 伯方町
25. 上浦町
26. 大三島町
27. 関前



【問7】あなたは、現在お住まいの地域に通算して何年くらいお住まいですか。次の中から1つ選んでください。

1．5年未満　　2．5～10年未満　　3．10～20年未満　　4．20年以上

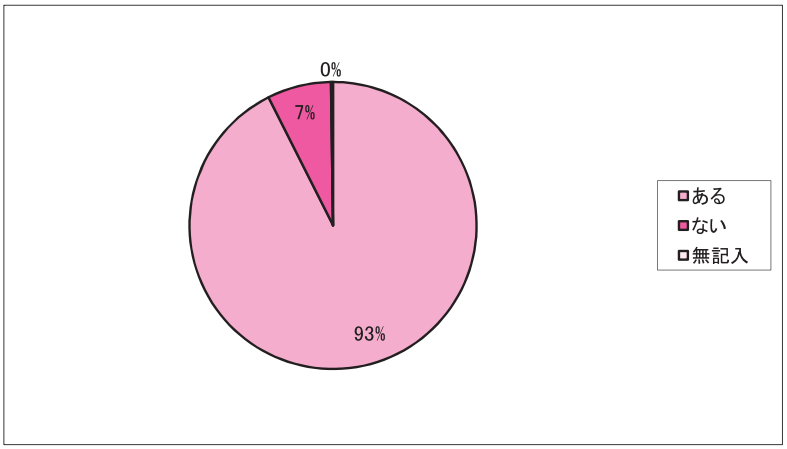
5年未満	93
5～10年未満	104
10～20年未満	242
20年以上	1609
無　記　入	1
合　計	2,049



【問8】あなたは、現在お住まいの地域に愛着がありますか。次の中から1つ選んでください。

1．ある　　2．ない

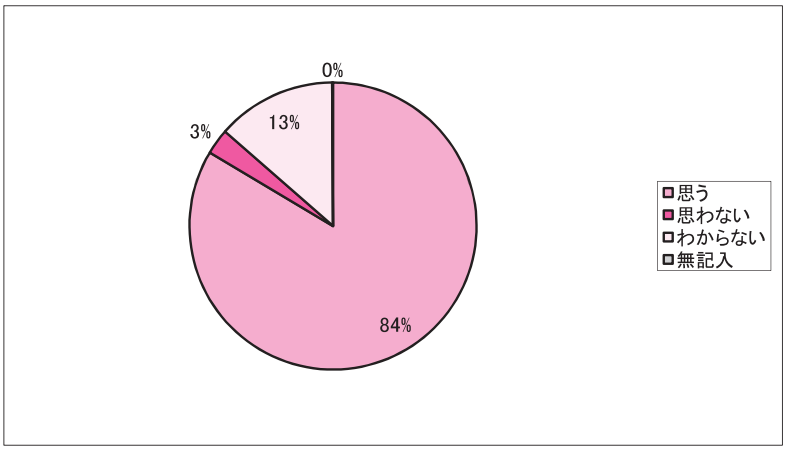
ある	1,897
ない	147
無記入	5
合　計	2,049



【問9】あなたは、現在お住まいの地域にこれからも暮らし続けたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1．思う　　2．思わない　　3．わからない

思う	1,712
思わない	59
わからない	276
無記入	2
合　計	2,049



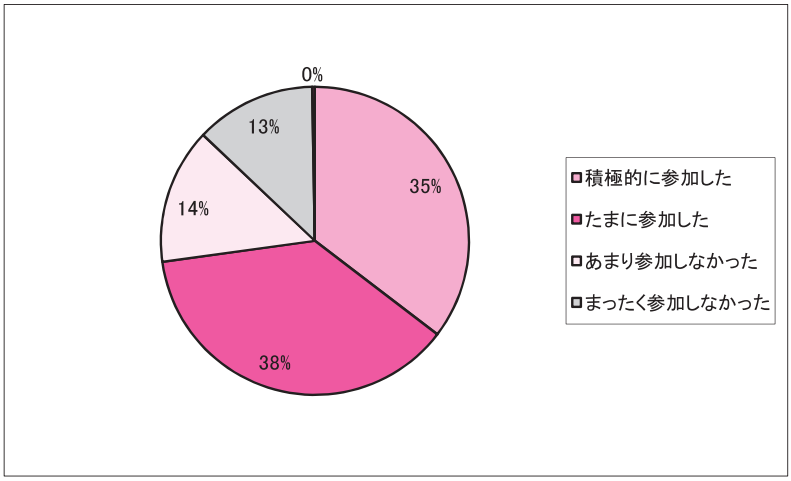
『住民主体の活動と社会参加の充実したまちづくり』　問１０　～　問１５

【問10】あなたは、過去1年間にお住まいの地域の行事や活動などに参加してきましたか。次の中から1つ選んでください

1．積極的に参加した　　2．たまに参加した

3．あまり参加しなかった　　4．まったく参加しなかった

積極的に参加した	725
たまに参加した	767
あまり参加しなかった	292
まったく参加しなかった	259
無　記　入	6
合　計	2,049



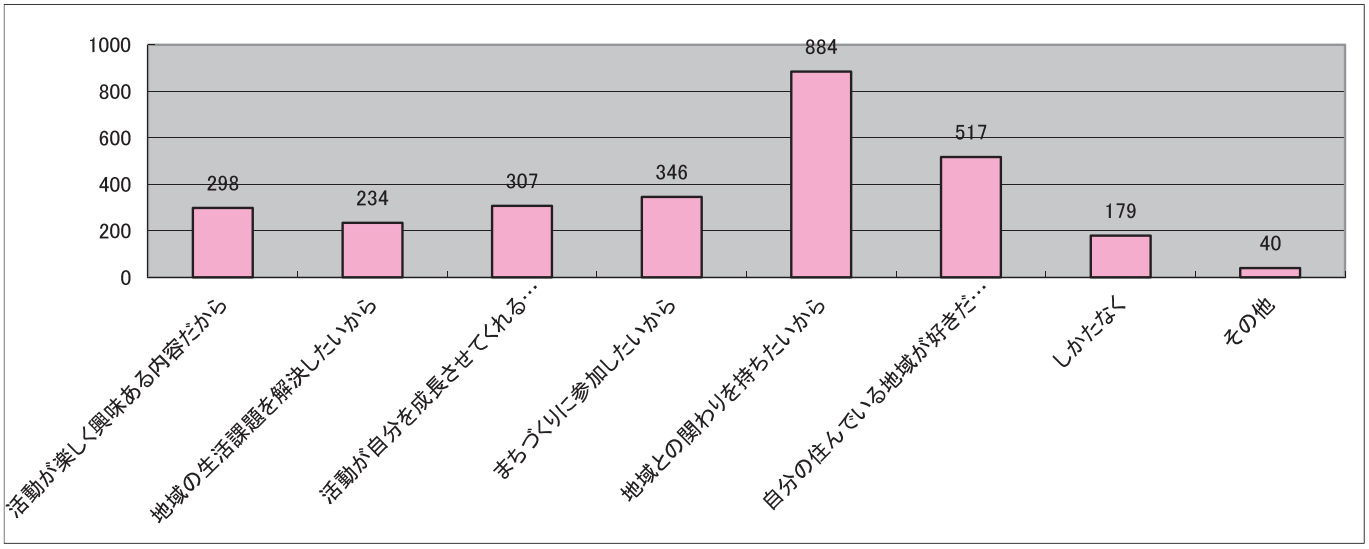
【問11】問10で1、2に回答された方について、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（いくつでも選んでください）

1．活動が楽しく興味ある内容だから　　2．地域の生活課題を解決したいから

3．活動が自分を成長させてくれるから　　4．まちづくりに参加したいから

5．地域との関わりを持ちたいから　　6．自分の住んでいる地域が好きだから

7．しかたなく　　8．その他

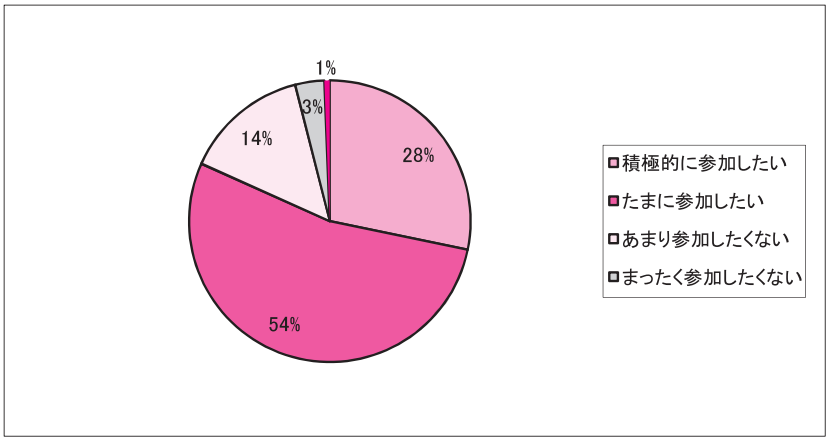


【問12】あなたは、これからお住まいの地域の行事や活動などに参加していきたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1．積極的に参加したい　　2．たまに参加したい

3．あまり参加したくない　　4．まったく参加したくない

積極的に参加したい	579
たまに参加したい	1095
あまり参加したくない	294
まったく参加したくない	68
無　記　入	13
合　計	2,049



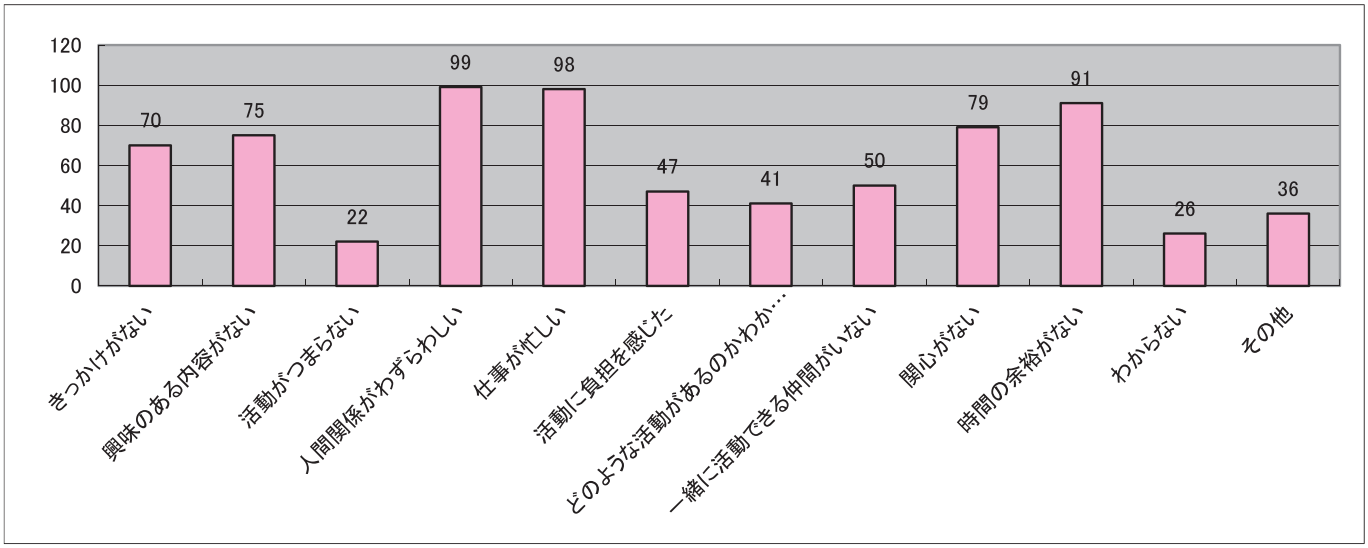
【問13】問12で3、4に回答された方について、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1．きっかけがない　　2．興味のある内容がない　　3．活動がつまらない

4．人間関係がわずらわしい　　5．仕事が忙しい　　6．活動に負担を感じた

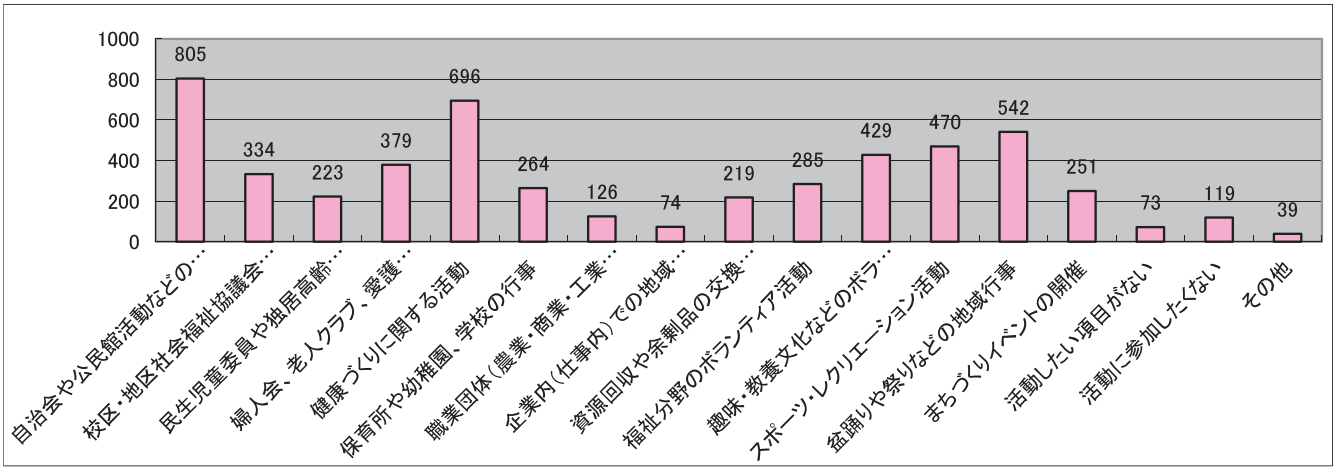
7．どのような活動があるのかわからない　　8．一緒に活動できる仲間がいない　　9．関心がない

10．時間の余裕がない　　11．わからない　　12．その他



【問14】あなたは、今後どのような活動に参加していきたいと思いますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1. 自治会や公民館活動などの地域活動
2. 校区・地区社会福祉協議会が行う福祉学習や地域活動
3. 民生児童委員や独居高齢者見守り員の活動
4. 婦人会、老人クラブ、愛護班、子ども会などの地域活動
5. 健康づくりに関する活動
6. 保育所や幼稚園、学校の行事
7. 職業団体（農業・商業・工業など）の活動
8. 企業内（仕事内）での地域貢献活動
9. 資源回収や余剰品の交換などのリサイクル推進活動
10. 福祉分野のボランティア活動
11. 趣味・教養文化などのボランティア活動
12. スポーツ・レクリエーション活動
13. 盆踊りや祭りなどの地域行事
14. まちづくりイベントの開催
15. 活動したい項目がない
16. 活動に参加したくない
17. その他



【問15】あなたは、以下の事業を知っていますか。知っている事業を次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1. 住民座談会事業

（各地域において住民座談会を開催し、地域の福祉課題に対して住民自らが解決できるように話し合いの機会を作る）

2. 各種ボランティア講座

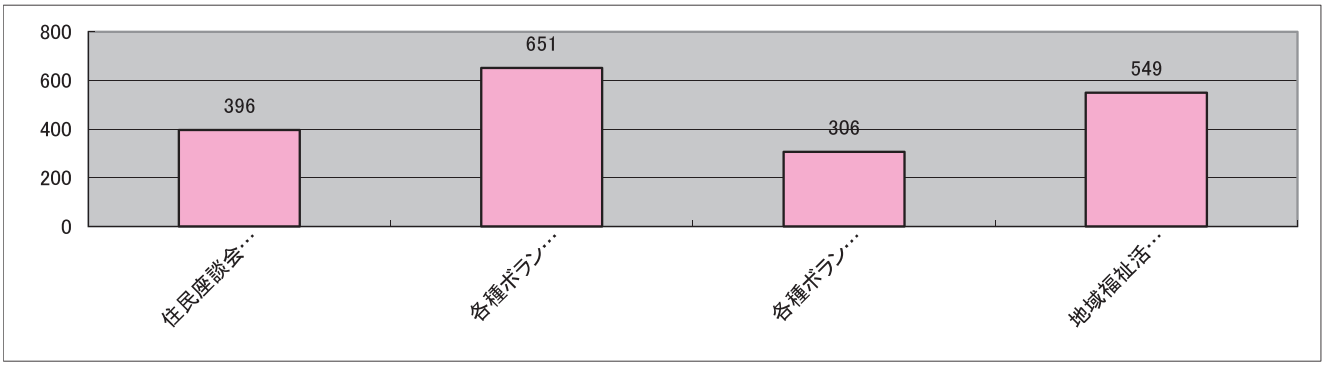
（手話、点字、傾聴や託児ボランティアなどのボランティア養成を行うとともにボランティア活動への理解や推進を図る）

3. 各種ボランティア団体講座

（ボランティアを対象に団体間の交流や研修を行うことで、団体のモチベーションを高めるとともに、つながりを作る）

4. 地域福祉活動に関する研修

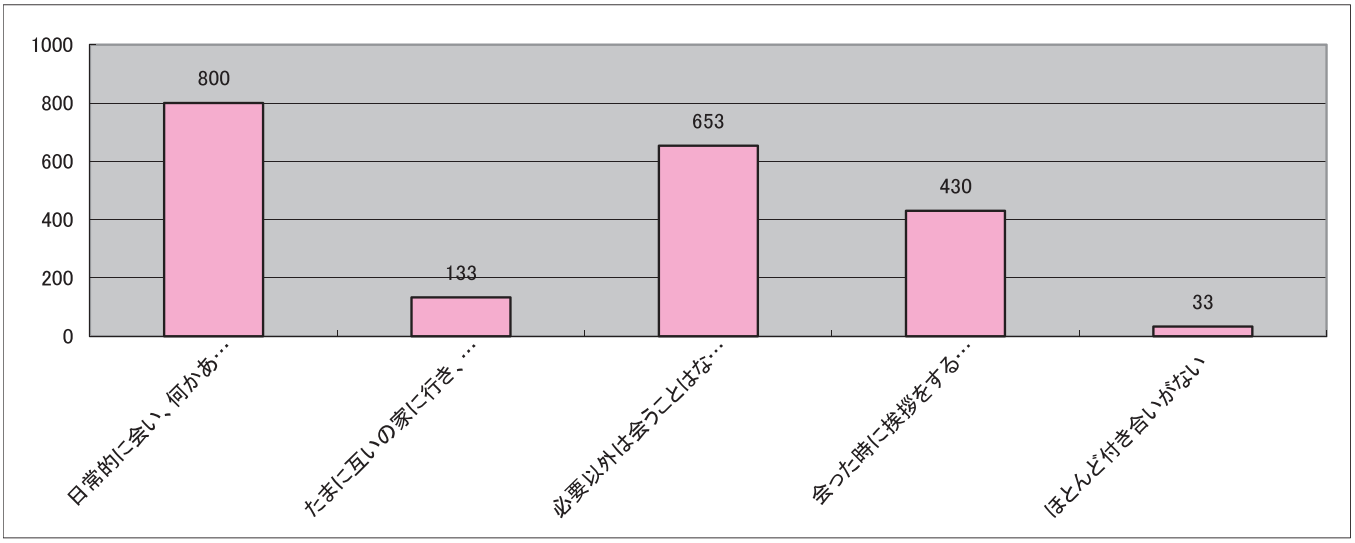
（サロン活動の研修、地域福祉ミニフォーラム等の福祉に関する学習）



『安全で安心して生活できる地域福祉の推進』　　問１６　～　問２１

【問16】あなたは隣近所の方と、どのような関係をお持ちですか。次の中から1つ選んでください。

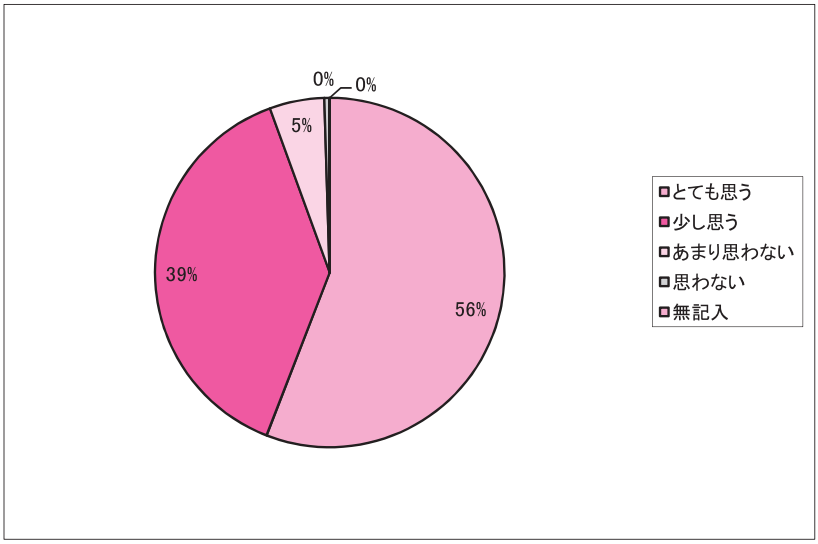
1．日常的に会い、何かあれば声を掛け合うほどの関係
2．たまに互いの家に行き、話をする程度の関係
3．必要以外は会うことはないが、たまに会った時に立ち話をする程度の関係
4．会った時に挨拶をする程度の関係
5．ほとんど付き合いがない



【問17】あなたは、いざという時に隣近所の方と支え合える関係性を持ちたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1．とても思う　　2．少し思う　　3．あまり思わない　　4．思わない

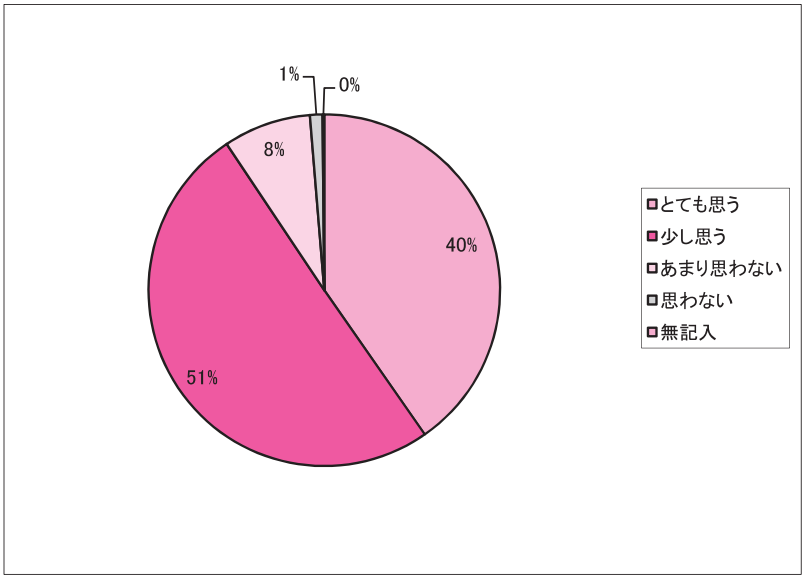
とても思う	1,145
少し思う	790
あまり思わない	104
思わない	9
無記入	1
合　計	2,049



【問18】あなたは、現在お住まいの地域が安全で安心して生活できる環境だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1．とても思う　　2．少し思う　　3．あまり思わない　　4．思わない

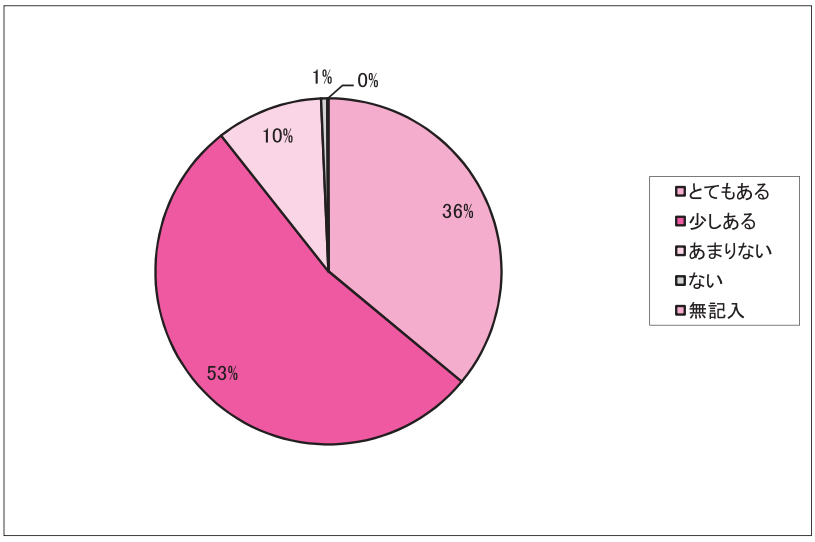
とても思う	826
少し思う	1,031
あまり思わない	165
思わない	24
無記入	3
合　計	2,049



【問19】あなたは、現在お住まいの地域が安全で安心して生活できる環境となるための「まちづくり」に興味や関心がありますか。次の中から1つ選んでください。

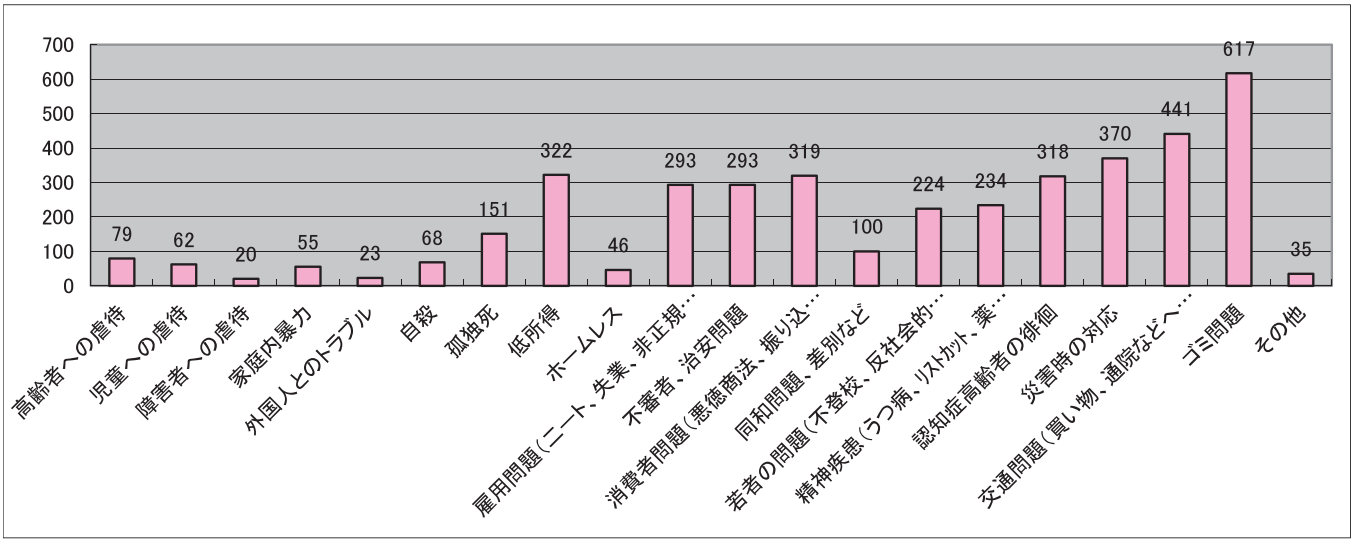
1．とてもある　　2．少しある　　3．あまりない　　4．ない

とてもある	738
少しある	1,093
あまりない	204
ない	12
無記入	2
合　計	2,049



【問20】あなたは、今お住まいの地域で、過去1年以内に地域内で見たり聞いたりしたことがある福祉課題について、次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1. 高齢者への虐待
2. 児童への虐待
3. 障害者への虐待
4. 家庭内暴力
5. 外国人とのトラブル
6. 自殺
7. 孤独死
8. 低所得
9. ホームレス
10. 雇用問題（ニート、失業、非正規労働など）
11. 不審者、治安問題
12. 消費者問題（悪徳商法、振り込め詐欺など）
13. 同和問題、差別など
14. 若者の問題（不登校、反社会的行動、引きこもりなど）
15. 精神疾患（うつ病、ﾘｽﾄｶｯﾄ、薬物、ｱﾙｺｰﾙ依存など）
16. 認知症高齢者の徘徊
17. 災害時の対応
18. 交通問題（買い物、通院などへの移動手段）
19. ゴミ問題
20. その他



【問21】あなたは、以下の事業を知っていますか。知っている事業を次の中からすべて選んでください。（いくつでも選んでください）

1. 災害時における福祉学習会、研修会等

（各地域における防災訓練の際に、日頃の支え合い活動や見守り活動などを活かした災害時要援護者の避難支援などの訓練や学習会）

2. 災害ボランティアセンター設置訓練事業

（災害が発生し、、甚大な被害が発生した場合、ボランティアに協力いただき早期の復旧復興に、ボランティア調整等が行えるように訓練）

3. 地域の支えあいづくり

（災害図上訓練（DIG）を通して、災害時に役立つ社会資源や避難場所、災害時要援護者などを参加者同士が確認することで、日頃からの関わりを見直し、いざという時の支え合い活動について検討

4. 緊急時対応ノートづくり

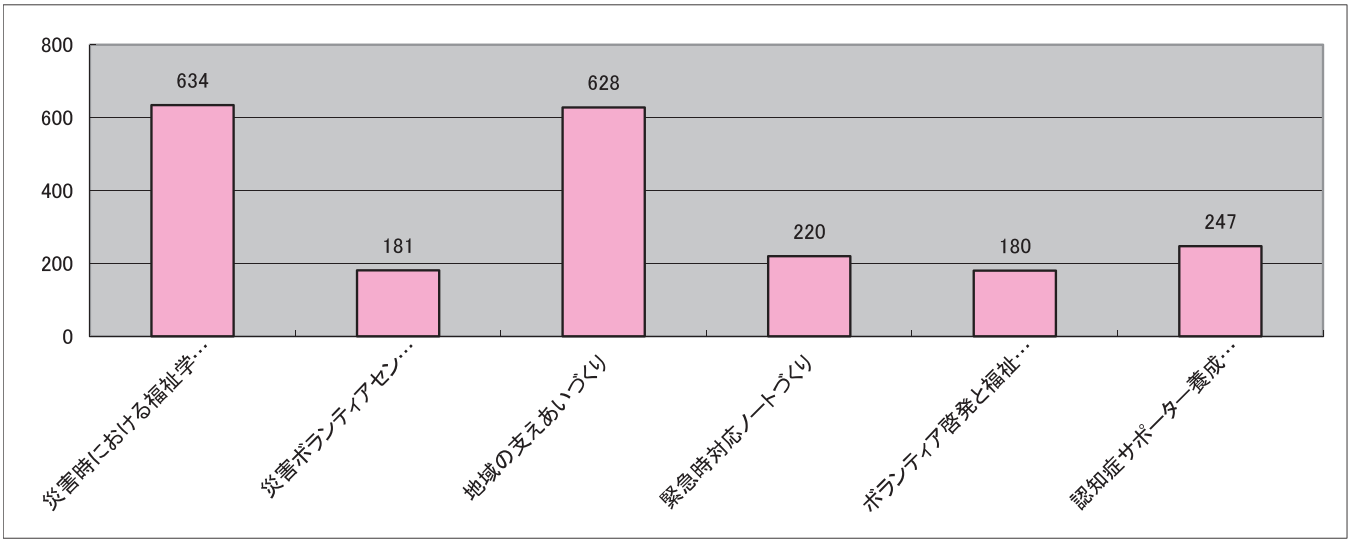
（緊急対応時の連絡体制作りに対するノートづくり）

5. ボランティア啓発と福祉学習

（ボランティアのきっかけづくりのための講座等の開催）

6. 認知症サポーター養成事業

（地域で安心した生活を送るため、一般市民の方を対象とした、認知症のサポーター養成や認知症の方の理解に対する啓発活動を行っている）

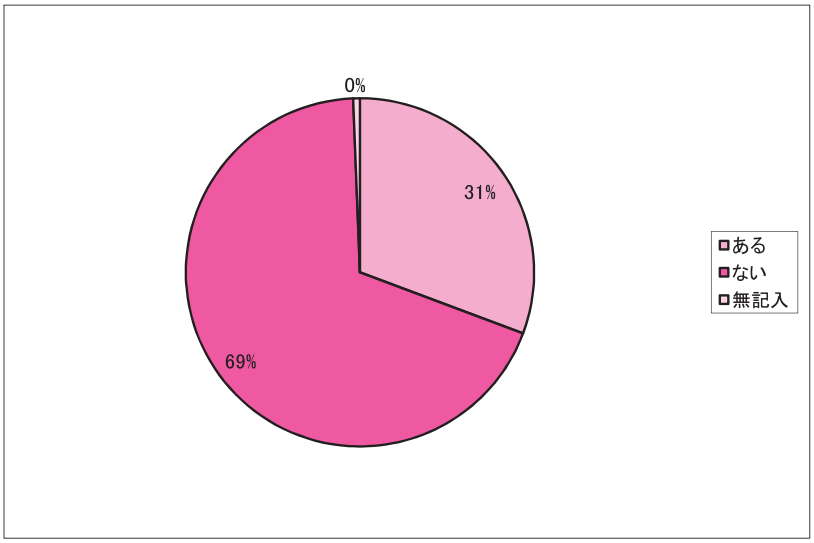


『共生の地域づくり』　　問２２　～　問２６

【問22】あなたは、過去１年間に地域の人が困っている場合、困っている方への手助けや助け合いの活動に参加したことはありますか。次の中から1つ選んでください。

１．ある　　２．ない

ある	629
ない	1407
無記入	13
合　計	2,049

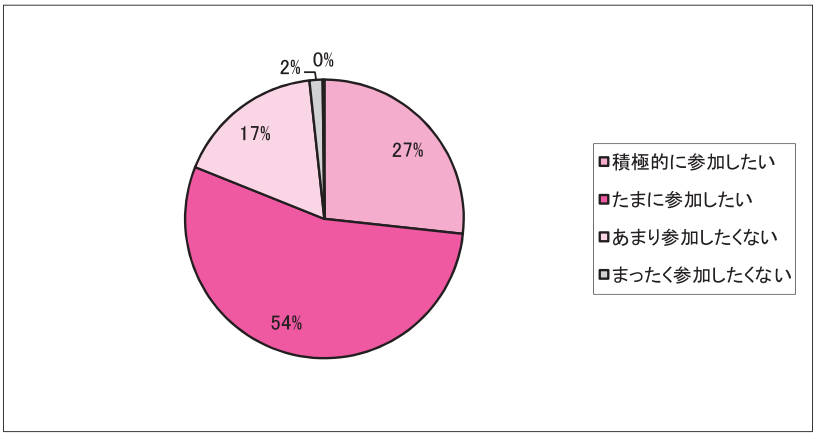


【問23】あなたは、地域の方が困っている場合、困っている方への手助けや助け合いの活動に参加したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

１．積極的に参加したい　　２．たまに参加したい

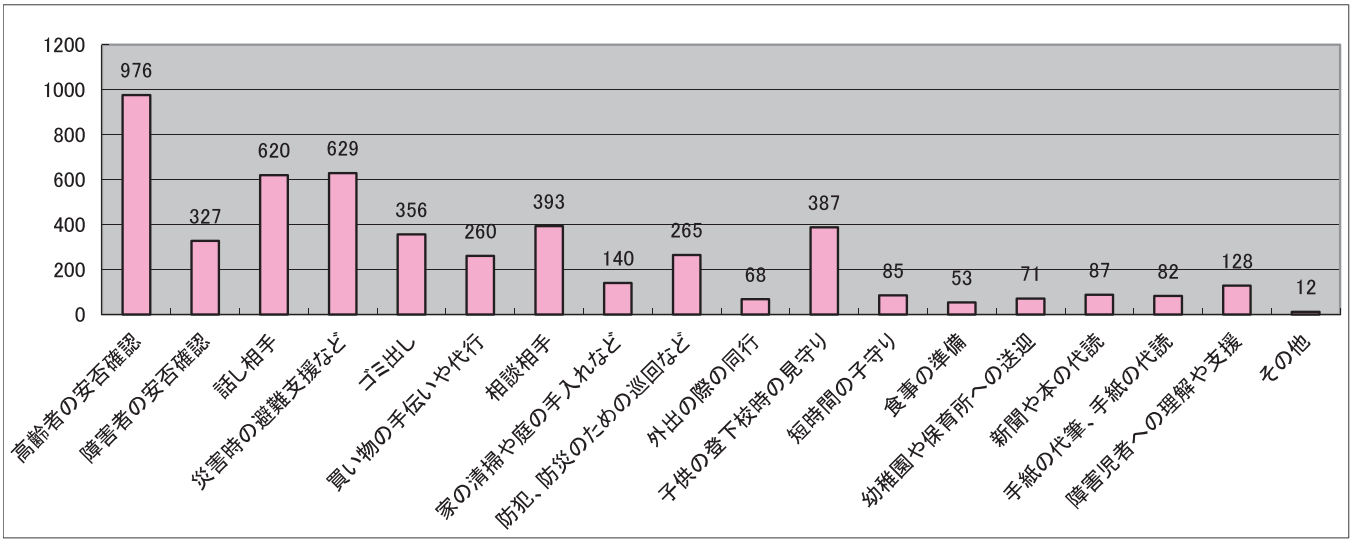
３．あまり参加したくない　　４．まったく参加したくない

積極的に参加したい	547
たまに参加したい	1114
あまり参加したくない	353
まったく参加したくない	31
無　記　入	4
合　計	2,049



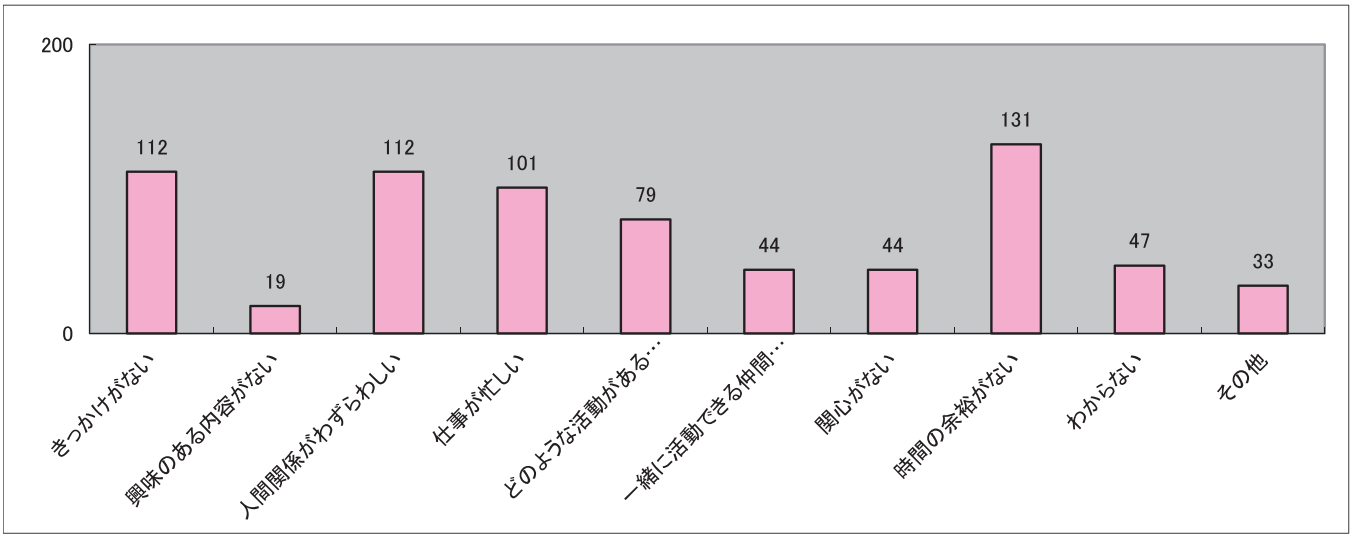
【問24】問23で1、2に回答された方は、どのような手助けや助け合いの活動に興味がありますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1．高齢者の安否確認　2．障害者の安否確認　3．話し相手
4．災害時の避難支援など　5．ゴミ出し　6．買い物の手伝いや代行
7．相談相手　8．家の清掃や庭の手入れなど　9．防犯、防災のための巡回など
10．外出の際の同行　11．子供の登下校時の見守り　12．短時間の子守り
13．食事の準備　14．幼稚園や保育所への送迎　15．新聞や本の代読
16．手紙の代筆、手紙の代読　17．障害児者への理解や支援　18．その他



【問25】問23で3、4に回答された方は、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1．きっかけがない　2．興味のある内容がない
3．人間関係がわずらわしい　4．仕事が忙しい
5．どのような活動があるのかわからない　6．一緒に活動できる仲間がいない
7．関心がない　8．時間の余裕がない
9．わからない　10．その他



【問26】あなたは、以下の事業を知っていますか。知っている事業を次の中からすべて選んでください。（いくつでも選んでください）

1. 子育て、障害者、高齢者サロン活動

（公民館や集会所などの身近な場所において、気軽に寄り合い、語り合う活動）

2. 空き家、空き店舗を活用した交流の場づくり

（銀座商店街のほんからどんどん等を利用してサロン活動を行い、商店街の活性化や地域でのつどいの場所を提供しています）

3. 障害者生活支援センター

（障害にかかわる生活相談や情報の提供、福祉サービスの利用相談、サービス利用計画の作成、島嶼部への巡回相談を行っています）

4. 障害の理解を深め、地域とつながっていく活動

（各障害を正しく理解いただくために、研修会や当事者連絡会を開催しています）

5. 障害児・者の支援活動事業

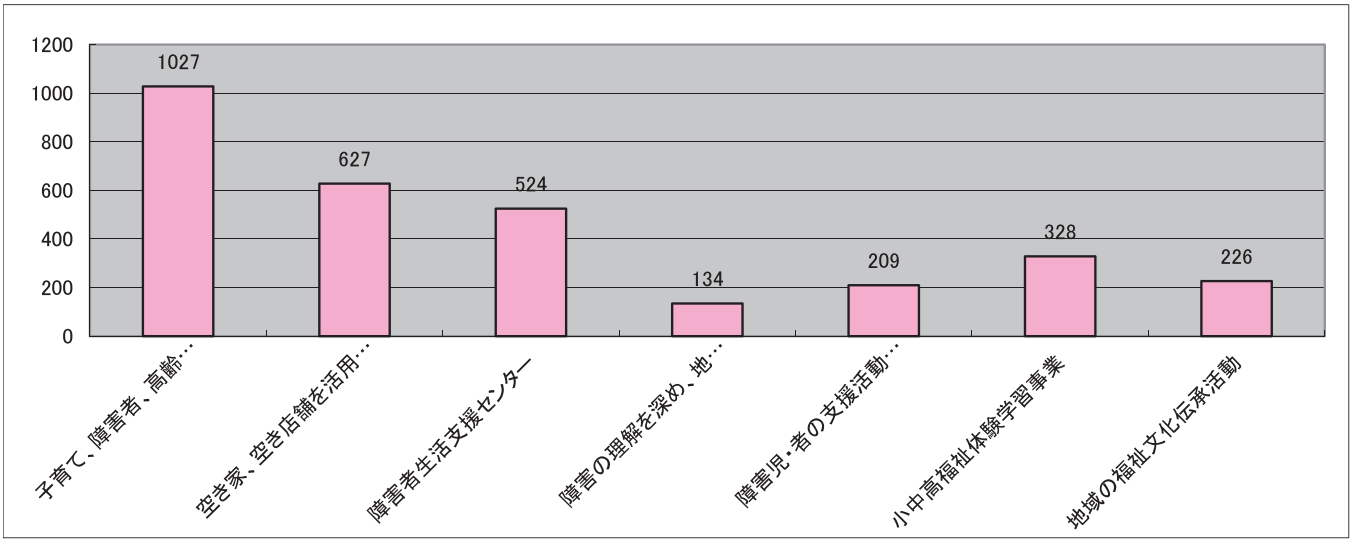
（障害のある方等が集える場所づくりや社会生活力を高めるための講座を実施しています）

6. 小中高福祉体験学習事業

（学生の頃から福祉についての学習の機会の提供及び、福祉活動やボランティア活動等へも関心を高め、共生社会の実現を目指します）

7. 地域の福祉文化伝承活動

（福祉学習等を通して地域の方からの福祉文化の伝承活動を行います）

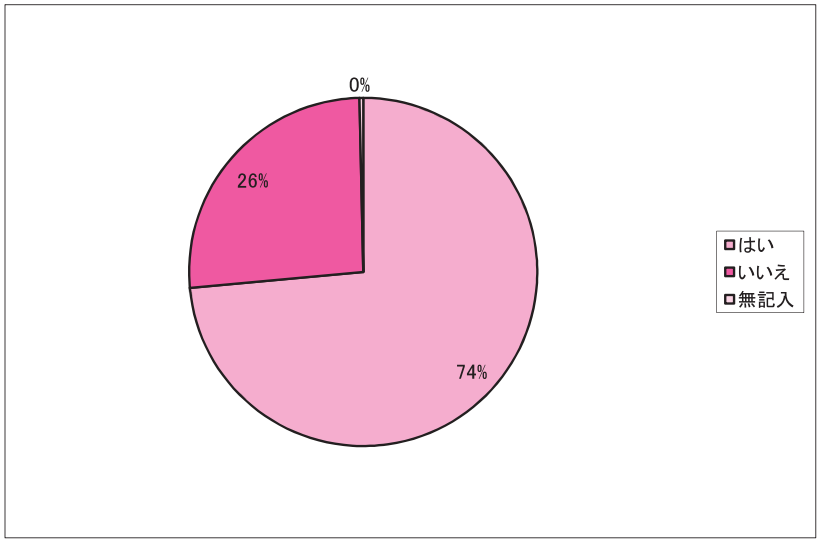


『生活の質を高めるための福祉サービスの仕組みづくり』　問２７　～　問３３

【問27】あなたは、「福祉」に関する情報を得られていますか。次の中から1つ選んでください。

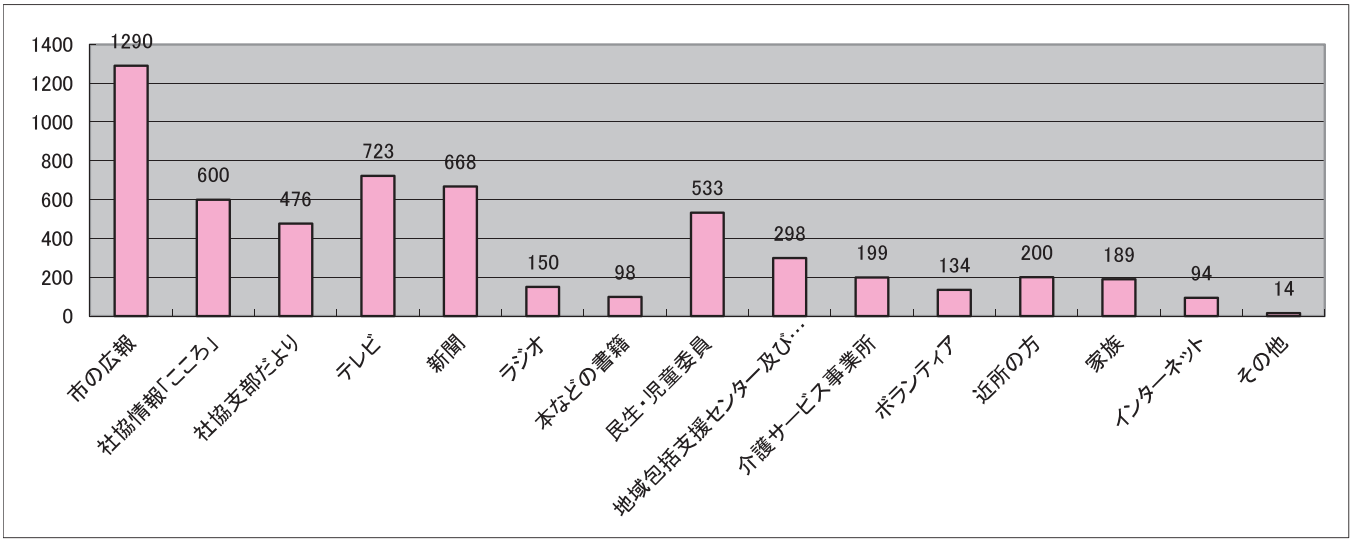
1．はい　　2．いいえ

はい	1507
いいえ	535
無記入	7
合　計	2,049



【問28】問27で1と回答された方は、「福祉」に関する情報をどこから得ていますか。次の中からあてはまるものすべてを選んで ください。（いくつでも選んでください）

1．市の広報　　2．社協情報「こころ」　　3．社協支部だより
4．テレビ　　5．新聞　　6．ラジオ
7．本などの書籍　　8．民生・児童委員　　9．地域包括支援センター及び在宅介護支援センター
10．介護サービス事業所　　11．ボランティア　　12．近所の方
13．家族　　14．インターネット　　15．その他

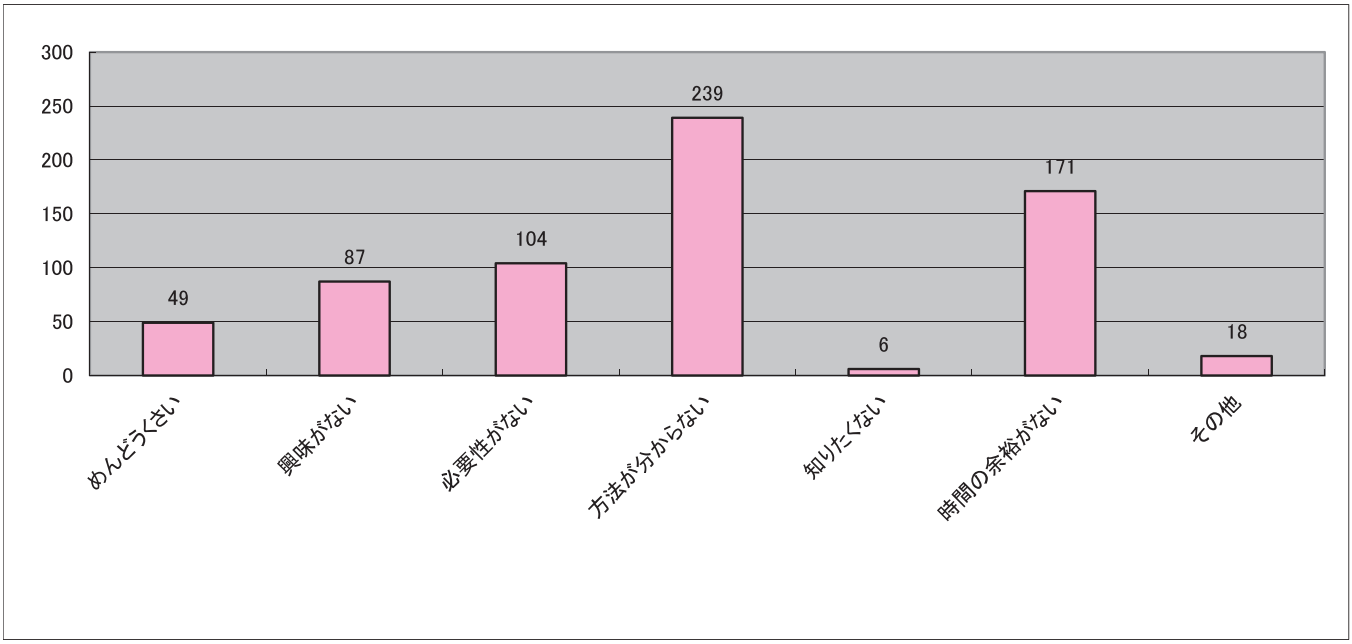


【問29】問27で2と回答された方について、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてを選んで ください。（いくつでも選んでください）

1．めんどうくさい　　2．興味がない　　3．必要性がない

4．方法が分からない　　5．知りたくない　　6．時間の余裕がない

7．その他

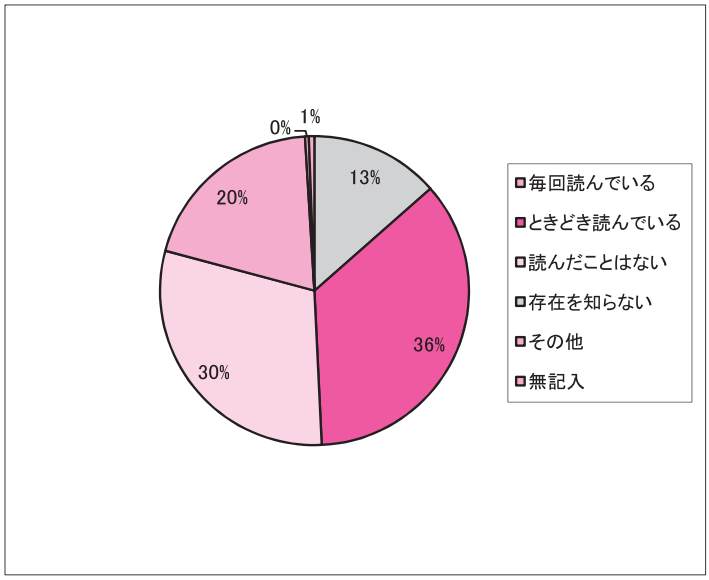


【問30】あなたは、今治市社会福祉協議会が発行している社協情報「こころ」を読んだことがありますか。次の中から1つ選んでください。

1．毎回読んでいる　　2．ときどき読んでいる　　3．読んだことはない

4．存在を知らない　　5．その他

毎回読んでいる	277
ときどき読んでいる	732
読んだことはない	613
存在を知らない	407
その他	8
無記入	12
合　計	2049



【問31】あなたは、以下の事業を知っていますか。知っている事業を次の中からすべて選んでください。（いくつでも選んでください）

1. 社協支部情報『社協支部だより』

   （福祉情報や今治市社協活動などを掲載した社協情報『社協支部だより』を発行し、福祉情報の提供を行っています）

2. 今治市社協ホームページ

   （ホームページなどにイベントや研修情報などを掲載し、身近に福祉に関する情報を入手できるよう情報提供をおこなっています）

3. 心配ごと相談事業

   （地域の心配ごと全般について相談を受け解決へと導く事業を実施。具体例として『消費者保護問題』『消費者金融の問題』『一般的な悩みや心配ごと』）

4. 日常生活自立支援事業

   （判断能力に不安のある方が、福祉サービスの利用が必要な場合にサービスを利用できるように援助したり、日常的な金銭管理を行います）

5. 成年後見事業

   （判断能力が不十分な方に代わり、財産管理や契約などを行います）

6. 家族介護者交流事業

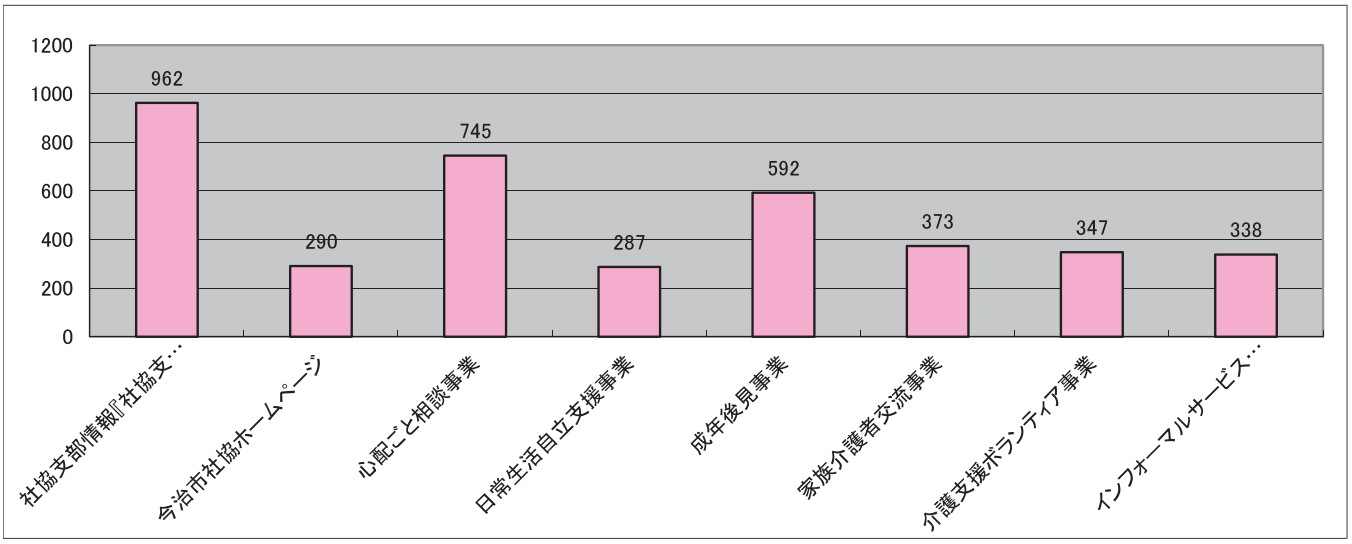
   （在宅介護者を対象に介護保険制度や家庭でできるリハビリなどの研修会を行っています。また介護者間の交流の機会を持つことで、リフレッシュも図っています）

7. 介護支援ボランティア事業

   （65歳以上の高齢者の方を対象に施設等でのボランティア活動を行った場合にポイントを付与し、ボランティア活動による高齢者の生きがいづくりを推進します）

8. インフォーマルサービスとの連携事業

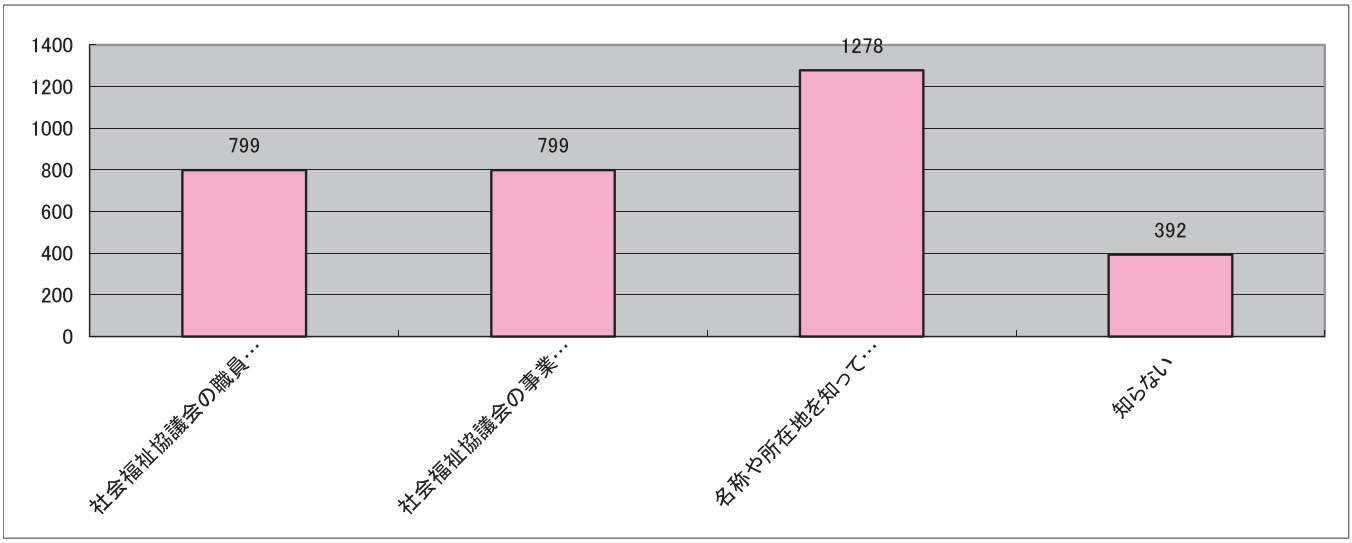
   （介護保険対象外の方への車椅子貸出。ひとり暮らしや高齢者夫婦、障害をお持ちの方への配食サービスなど）



『社会福祉協議会の認知度』　　問３２　～　問３３

【問32】今治市社会福祉協議会（支部も含む）のことについておうかがいします。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（いくつでも選んでください）

1．社会福祉協議会の職員を知っている
2．社会福祉協議会の事業や活動内容について知っている
3．名称や所在地を知っている
4．知らない



【問33】あなたは、今治市社会福祉協議会が今後、特に力を入れるべき事業は何だと思いますか。次の中から3つ選んでください。

1．心配ごと相談事業
（市民の相談ごとに対し、適切な助言指導、法律相談を受ける）

2．地域包括支援センター、在宅介護支援センター事業
（高齢者の介護・制度に関する相談支援など）

3．障害者生活支援センター事業
（生活上の問題の相談、また福祉サービスの利用手続きや事業所とのサービス調整など）

4．子育て支援事業
（親子交流や相談や情報交換をしたり、子育てサークルへの援助、また保育にかかわるボランティア養成講座を開催する）

5．ボランティアセンター事業
（ボランティアコーディネート、ボランティアをしたい方に幅広い理解を勧めるために各種講座を開催する）

6．福祉教育推進事業
（小中高校などで福祉授業や、町中で高齢者疑似体験などを通して福祉への理解を育む）

7．いきいきサロンやミニデイサービス、配食サービス
（高齢者の介護予防と生きがい作り）